酪農ヘルパー業務電算システム

2-8.SQLServer バージョンアップ手引書 (Windows7)

2-8.SQLServer バージョンアップ手引書(Windows7)

1. 事前的	隼備作業		1
1-1.	バックアップの実施	(所要時間:1分)	1
2. SQL	Server2008R2アンインストール作業		3
2-1.	アンインストールの実施	(所要時間:5分)	3
3. SQL	Server 2014 インストー ル作業		9
3-1.	セットアップの実行	(所要時間:5分)	9
3-2.	セットアップ中		9
3-3.	セットアップの完了		11
4. DB 褚	辺期構築作業(その1)		11
4-1.	セットアップの実行	(所要時間:1分)	11
4-2.	セットアップ中		11
4-3.	セットアップの完了	1	12
5. DB 褚	辺期構築作業(その2)	1	12
5-1.	セットアップの実行	(所要時間:1分)1	12
5-2.	セットアップの完了	1	12
6. DB 취	刃期構築作業(その3)	1	13
6-1.	セットアップの実行	(所要時間:1分)1	L3
6-2.	セットアップの完了	1	13
7. データ	マリストア作業	1	14
7-1.	リストアの実施	(所要時間:1分)1	14

1. **事前準備作業**

※この作業にはUSBなどの外部記憶媒体が必要となります。

1-1.バックアップの実施

(所要時間:1分)

 ① 酪農ヘルパー業務電算システムを起動し、IDとパスワードを入力し、[ログイン] ボタンをクリックしてください。



② 下記画面が表示されます。[システム]タブから[データ]ボタンをクリックしてメニューを開き、[バックアップ]ボタンをクリックしてください。

🐉 メニュー画面				
[F1]利用組合 [F2]」	県団体 [F3]全国協会	[F4]システム		
【F7】 データ	バックアップ(1) リストア(2)			
【F11】ログオフ 【F12】:	FAQ→ 終了 リモートサポート→	http://rakuno.r-cente http://Ilhd.jp/rsol	<u>r.jp/index.html</u> 100:利用組合担当者	Version 1.0.0.4

③ 下記画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。



④ 下記画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。

バックアップ処理	×
D Bのバックアップ処理が完	了しました。
	ОК

⑤ これでバックアップが完了しました。コードマスタメンテで設定されている保存先に、バックアップファイルができていることを確認してください。

					x
🚱 🕞 🗣 🕌 « ローカル ディス	くク(C:) ・ RAKUNOHELPER ・ DBBackup	•	↓ DBBackup0	の検索	٩
整理 ▼ 📄 開く 書き込	む 新しいフォルダー				0
숨 お気に入り	名前	更新日時	種類	サイズ	
🗽 ダウンロード	DPNHelper20190207185541.bak	2019/02/07 18:55	BAK ファイル	8,926 KB	
📃 デスクトップ	DPNHplper20190205114019.bak	2019/02/05 11:40	BAK ファイル	8,926 KB	
	DPNHelper20190204141958.bak	2019/02/04 14:20	BAK ファイル	8,405 KB	
🍃 ライブラリ	D JPNHelper20190204125347.bak JPNHelper20 ファイルタは	2019/02/04 12:53	BAK ファイル	8,405 KB	
🁰 コンピューター	□ JPNHelper20 □ JPNHelper20 □ JPNHelper20 □ JPNHelper20 □ JPNHelper20	(MM) + 日(dd) +		
🗣 ネットワーク	□ ^{JPNHelperSe} 時間(HH) 十分	访(mm) + 秒(s	s)で出力さ	れます。	
	L				

⑥ USBなどの外部記憶媒体に作成したバックアップファイルを保存してください。

2. SQL Server2008R2 アンインストール作業

2-1.アンインストールの実施

(所要時間:5分)

① スタートボタンをクリックし、「コントロールパネル」をクリックしてください。



② 下記画面が表示されます。[プログラムのアンインストール]をクリックしてください。



③ 下記画面が表示されます。「Microsoft SQL Server 2008 R2」を右クリックして、「アンインストー ルと変更」をクリックしてください。



④ 下記画面が表示されます。[削除]をクリックしてください。



⑤ 下記画面が表示されます。しばらくお待ちください。



6	下記画面が表示されます。	[OK]ボタンをクリックしてください。	
U)

🎦 SQL Server 2008 R2 セットアッ	ブ	
セットアップ サポート ノ セットアップ サポート ルール がある問題を特定します。セッ	レール では、SQL Server セットアップ サポート ファイルのインストール時に トアップを続行する前に、エラーを修正しておく必要があります。	二発生する可能性
セットアップ サポート ルール	操作が完了しました。成功 7、失敗 0、警告 0、スキップ 1。 詳細の非表示(<u>S</u>) << 詳細レポートの表示(Y)	再実行(<u>R)</u>
	Ru ルール オペレーティング システム バージョンの最小要件 セットアップ管理者 アカウントの権限の設定 コンピューターの再起動 WMI (Windows Management Instrumentation) サービス SQL Server レジストリ キーの整合性の検証 SQL Server インストール メディア上のファイルへの長いバ() 	状態 合格 合格 合格 合格 合格 合格 合格 合格 資格 資格 資格 資格 資格
	☑ 互換性がない SQL Server セットアップ製品	合格 OK ≠ヤンセル

⑦ 下記画面が表示されます。「機能を削除するインスタンス」で『RAKUNOHELPER』を指定し、 [次へ]ボタンをクリックしてください。

💀 SQL Server 2008 R2 の削除					
インスタンスの選択 変更する SQL Serverのインスタ	マンスを指定します。				
インスタンスの選択 機能の選択 削除ルール 削除の準備完了 削除の進行状況	削除する SQL Server インスタンスを選択します。管理ツールと共有機能のみを削除するには、[共 有機能のみを削除]を選択して [次へ] をクリックします。 機能を削除するインスタンス: RAKUNOHELPER ▼ インストール済みのインスタンス:				
完了	インスタンス 名 RAKUNOHELPER <共有コンポー	インスタンス ID MSSQL10_50.R	機能 SQLEngine,SQL SSMS	エディション Express with Ad	/(ージョン 10.52.4000.0 10.52.4000.0
		<	戻る(旦) 次へ(1	<u>N</u>) > キャンセル	

※下図のように「インストール済みのインスタンス」に『RAKUNOHELPER』以外が表示されてい る場合は、他社製品で SQL Server を使用している可能性があります。誤って指定しないよう に注意してください。

SQL Server 2008 R2 の削除 インスタンスの選択 変更する SQL Server のイ	ンスタンスを指定します。	8 700			
インスタンスの選択	削除する SQL Serv	/er インスタンスを選	択します。管理ツー	ルと共有機能のみを削	削除するには、[共
機能の選択	何機能のみを削除」	を選択して[次へ] を	2クリックします。		
削除ルール	機能を削除するイン	スタンス: RAKUNC	DHELPER	-	
削除の準備完了	ノンフトール溶みの	×>.7.5.7			
削除の進行状況	1 ノストール済みの				
完了	インスタンス 名	インスタンス ID	機能	エディション	バージョン
	RAKUNOHELPER	MSSQL10_50.R	SQLEngine,SQL	Express with Ad	10.52.4000.0
	SQLEXPRESS	MSSQL10_50.S	SQLEngine,SQL	Express with Ad	10.52.4000.0
	<共有コンポー		SSMS		10.52.4000.0
		『RAK ある ^は 使用	(UNOHELP 場合は他の している可)	ER』以外の 製品でも S 能性があり)インスタンスが SQL Server を ます。

⑧ 下記画面が表示されます。[すべて選択]ボタンをクリックして、[次へ]ボタンをクリックしてください。

※手順⑦で『RAKUNOHELPER』以外のインスタンスがインストールされていた場合は、「デー タベースエンジンサービス」、「SQL Server レプリケーション」だけにチェックを入れて、[次へ] ボタンをクリックしてください。

🖷 SQL Server 2008 R2 の削除 📃 🔤 🔤 💌					
機能の選択 このコンピューターにインスト・ にあるチェック ボックスをオン	-ルされている SQL Server 機能を以下に示します。機能を削い にしてください。	余するには、機能名の横			
インスタンスの選択 機能の選択 削除ルール 削除の進信売了 削除の進行状況 売了	 機能(E): RAKUNOHELPER アータペースエンジンサービス 図 SQL Server レプリケーション 共有機能 図 管理ツール - 基本 図 SQL クライアント接続 SDK 再頒布可能な機能 『RAKUNOHELPER』 インストールされてい れないでください。 	^{説明(D):} 以外のインスタンスが いた場合は、チェックを入			
	すべて選択解除(U) く戻る(B)	 (N) > キャンセル へルブ 			

⑨ 下詞	回面が表示されます。	,そのまま[次へ]ボタン	/をクリックしてください。
------	------------	--------------	---------------

💀 SQL Server 2008 R2 の削除		
削除ルール アンインストール処理がブロック プ] をクリックしてください。	されるかどうかを判断するために、ルールを実行しています。詳細に	こついては、[ヘンレ
インスタンスの選択 機能の選択 剤除ルール 剤除の準備完了 削除の進行状況 売了	操作が完了しました。成功 4、失敗 0、警告 0、スキップ 1。 詳細の非表示(<u>5</u>) << 詳細レポートの表示(<u>V</u>)	再実行(<u>R</u>)
	 Rt ルール SQL Server 2008 と SQL Server 2008 R2 のサイドバイ 御除時のアーキテクチャ不一致 インスタンスの削除 マルチサーバー ファームの同一バージョン要件 セットアップ メディア言語の更新の互換性 	状態 合植 合植 適用なし 合植
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) >	キャンセル ヘルプ

1 下記画面が表示されます。[削除]ボタンをクリックしてください。

💀 SQL Server 2008 R2 の削除	
削除の準備完了 削除する SQL Server 2008 R2 インスタンスの選択 機能の選択 削除リーーリー	の機能を確認します。 SQL Server 2008 R2 の削除の準備完了: P 概要 L Tディション: Exprase with Advanced Services
前時の 50 前除の進行状況 完了	- アクション: Uninstall - アクション: Uninstall - 機能 - データベース エンジン サービス - SQL Server レプリケーション - 管理ツール - 基本 - SQL Compact Edition ツール - SQL Browser - SQL ライター
	構成ファイルのパス: C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥100¥Setup Bootstrap¥Log¥20190207_133108¥Configur
	< 戻る(<u>B</u>) 削除(<u>R</u>) キャンセル ヘルプ

① 下記画面が表示されます。しばらくお待ちください。

💀 SQL Server 2008 R2 の削除	
削除の進行状況	
インスタンスの選択 機能の選択 削除ルール 削除の準備完了 削除の進行状況 完了	ToolsSkuConfig_uninstall_UnConfigNonRC_Cpu32 : Undo_NativeImage_32. Removing Native Images
	次へ(N) > 「キャンセル」 へルプ

① 下記画面が表示されます。「SQL Server 2008 R2 の削除が正常に完了しました。」と表示されたら[閉じる]ボタンをクリックしてください。

💀 SQL Server 2008 R2 の削除	
完了 SQL Server 2008 R2の削除がI	E常に完了しました。
インスタンスの選択 機能の選択 削除ルール 削除の進備完了 削除の進行状況 完了	概要ログ ファイルの保存先: C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥100¥Setup Bootstrap¥Log¥20190207 133108 ¥Summary helper7x86-5 20190207 133108.txt セットアップ操作または実行可能な次の手順に関する情報(<u>1</u>): ② SQL Server 2008 R2 の削除が正常に完了しました。
	- 閉じる - ヘルプ

※ 手 順 ⑦ で『RAKUNOHELPER』以外のインスタンスがインストールされており、 『RAKUNOHELPER』のインスタンスのみ削除した場合、下図が表示されることがあります。 その場合は[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

このプログラムは正しくアンインストールされなかった可能性があります
このプログラムが正しくアンインストールされなかった場合は、このバー ジョンの Windows と互換性のある設定を使用して再びアンインストール してみてください。
プログラム: Managed SQL Server ARP Dialog 発行元: Microsoft Corporation 場所: c:¥Program Files¥Microsoft SQL S¥SetupARP.exe
🛞 推奨の設定を使用して再びアンインストールする
→ このプログラムは正しくアンインストールされました
キャンセル
適用される設定について説明します

3. SQL Server 2014 インストール作業

3-1.セットアップの実行

(所要時間:5分)

※この処理の完了後、パソコンの再起動が必要となります。

インストール CD の SQLServer バージョンアップフォルダの 4. SQL Server 2014 の Install.bat をダ ブルクリックします。

3-2.セットアップ中

① 下記画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

🚱 ユーザー アカウント制御
プログラム名: SQL Server 2014 確認済みの発行元: Microsoft Corporation ファイルの入手先: このコンピューター上のハード ドライブ
✓ 詳細を表示する(<u>D</u>) (はい(Y) (いいえ(N)
<u>これらの通知を表示するタイミングを変更する</u>

② 下記画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックします。

展開ファイルのディ	ィレクトリを選択	
展開ファイルのディレ 14対応用¥4.SQL	ウトリを選択 Server 201 4¥SQL	EXPRWT >86_JPN¥
ОК	キャンセル	参照

③ 下記画面が表示されます。しばらくお待ちください。

Microsoft SQL Server 2014 Express with Tools
準備中: C:¥CDImage_SQLServer2014対応用¥4. SQL Server 2014¥SQL¥VC_RED.CAB
キャンセル

④ 下記画面が表示されます。

🏗 SQL Server 2014 セットアップ		
インストールの進行状況	ռ	
セットアップ ファイルのイン… インストールの進行状況	Install_VSShell_Cpu32_Action : InstallValidate。インストールを検証しています	
	次へ(N) > キャンセル	لتريد

3-3.セットアップの完了

下記画面で「正常終了」のメッセージが表示されればセットアップの完了です。Enter キーを押して 画面を閉じます。



この後、パソコンの再起動を行ってください。

4. DB 初期構築作業(その1)

- 4 1.セットアップの実行 (所要時間:1分)
 インストール CD の SQLServer バージョンアップフォルダの 5. DB 初期構築の setup1.bat をダブ ルクリックします。
- 4-2.セットアップ中

下記画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。



4-3.セットアップの完了

下記画面で「正常終了」のメッセージが表示されればセットアップの完了です。Enter キーを押して 画面を閉じます。



5. DB 初期構築作業(その2)

(所要時間:1分)

インストール CD の SQLServer バージョンアップフォルダの 5. DB 初期構築の setup2.bat をダブ ルクリックします。

5-2.セットアップの完了

5-1.セットアップの実行

下記画面で「正常終了」のメッセージが表示されればセットアップの完了です。Enter キーを押して 画面を閉じます。



6. **DB 初期構築作業(その3**)

- 6-1.セットアップの実行
 インストール CD の SQLServer バージョンアップフォルダの 5. DB 初期構築の setup3.bat をダブ ルクリックします。
- 6-2.セットアップの完了

下記画面で「正常終了」のメッセージが表示されればセットアップの完了です。Enter キーを押して 画面を閉じます。

an C:¥Windows¥system32¥cmd.exe	_ _ ×
ド手順が実行されています。	^
デーダベース SPNHelper C、ハーション 772 からハーション 773 へのア ド手順が実行されています。	ップクレー
データベース 'JPNHelper'で、バージョン 773 からバージョン 774 へのア	ップグレー
ト手順か美行されています。 データベース 'JPNHelper' で、バージョン 774 からバージョン 775 へのア	ップグレー
ド手順が実行されています。	+ H
データベース Sinvine per C、ハーション TAS からハーション TAS へのア ド手順が実行されています。	
データベース 'JPNHelper' で、バージョン 776 からバージョン 777 へのア いチ順が安任されています	ップグレー 🖳
ト于順か実行されています。 データベース 'JPNHelper' で、バージョン 777 からバージョン 778 へのア	ップグレー
ド手順が実行されています。 データベース 'IPNU-almon' で、バージョン, 779 からバージョン, 779 へのア	· - 1 / /
アーダベース Graneller C、パーション No からパーション No パンパン	9990-
データベース 'JPNHelper'で、バージョン 779 からバージョン 780 へのア ド手順が実行されています	ップグレー
データベース 'JPNHelper' で、バージョン 780 からバージョン 781 へのア	ップグレー
ド手順が実行されています。 データベーフ 'IPNHelper'で バージョン 781 からバージョン 782 ヘのア	ップグロー
ド手順が実行されています。	
RESTORE DATABASE により 978 ベージが 0.088 秒間で正常に処理されました /タw)	(86.775 MB
正常終了	
続行するには何かキーを押してください 🖕	+

7. データリストア作業

※「1. 事前準備作業」でバックアップファイルを保存したUSBなどの外部記憶媒体を用意してください。

7-1.リストアの実施

(所要時間:1分)

 Cドライブ直下にある「RAKUNOHELPER」フォルダ内の「DBBackup」フォルダを確認し、「1.事 前準備作業」で作成したバックアップファイルが存在する場合は、②の作業をおこなってください。

※万一、バックアップファイルが存在しない場合、USBに保存していたバックアップファイルを 貼り付けてください。



② 酪農ヘルパー業務電算システムを起動し、IDとパスワードを入力し、[ログイン] ボタンをクリックしてください。



③ 下記画面が表示されます。事前に作成したバックアップファイルをリストアするので、ここには 適当な値を入力し、[登録]ボタンをクリックしてください。

□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
支庁コード	
利用組合	
協会集計コード	
互助会コード	
<mark>開始年月</mark> 2013/04	
F ⁹ 登録	
[県コードを選択してください。 件数表示欄 100:3	利用組合担当者 📈

④ 下記画面が表示されます。[システム]タブから[データ]ボタンをクリックしてメニューを開き、[リ ストア]ボタンをクリックしてください。

🛃 メニュー画面				
[F1]利用組合 [F2]	県団体 [F3]全国協会	[F4]システム		
[F7] データ	パックアップ(1) リストア(2)]		
【F11】ログオフ 【F12】	FAQ→ 終了 リモートサポート→	http://rakuno.r-cente http://llhd.jp/rsol	r.jp/index.html 100:利用組合担当者	Version 1.0.0.4

⑤ 下記画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。



⑥ 下記画面が表示されます。バックアップで作成したファイルをクリックし、[開く]ボタンをクリック してください。

[] 開<					×
	ーター 🕨 ローカルディスク (C:) 🕨 RAKUNOHELPER	 DBBackup 	-	DBBackupの検索	٩
整理 ▼ 新しいフォル	Ø–				
📌 お気に入り	名前	▼ 更新日時	種類	サイズ	
🔰 ダウンロード	DJPNHelper20190207185541.bak	2019/02/07 18:5	5 BAK ファイル	8,926 KB	
📃 デスクトップ	JPNHelper20190205114019.bak	2019/02/05 11:40) BAK ファイル	8,926 KB	
	JPNHelper20190204141958.bak	2019/02/04 14:20) BAK ファイル	8,405 KB	
😂 ライブラリ	DPNHelper20190204125347.bak	2019/02/04 12:53	BAK ファイル	8,405 KB	
] JPNHelper20190204114637.bak	2019/02/04 11:46	5 BAK ファイル	8,341 KB	
	JPNHelper20190204113842.bak	2019/02/04 11:38	BAK ファイル	8,213 KB	
1 コンピューター	JPNHelper20190204104257.bak	2019/02/04 10:43	BAK ファイル	8,021 KB	
	JPNHelper20190201172340.bak	2019/02/01 17:23	3 BAK ファイル	8,021 KB	
📬 ネットワーク] JPNHelperSetup.bak	2013/03/22 20:5	5 BAK ファイル	1,394 KB	
771	(ル名(N): JPNHelper20190207185541.bak				•
				開<(<u>○</u>) ▼	キャンセル

⑦ 下記画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。

リストア処理
DBのリストア処理が完了しました。 システムを終了します。
ОК